

総合計画前期実行計画の進捗状況について

宮代町立小中学校適正配置事業

教育推進課

企画趣旨

社会の変化に対応した最良な教育環境を子どもたちに提供するために、小中学校の適正な配置を進めていきます。

成果目標（令和7年度までに）

審議会の答申を踏まえた小中学校の適正配置計画の再検討及び見直し
見直し後の小中学校の適正配置計画に基づく取組の実施

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 計画の再検討及び見直し	教育推進課	→				
2. 計画に基づく取組の実施（須賀小学校地域拠点施設の整備）	教育推進課		構想	計画	設計	工事

※令和5年度の工程見直しにより、事業の進捗を踏まえた実施項目（計画に基づく取組の実施）の具体化を行いました。

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	計画に基づく取組の実施 ・基本構想案について、パブリックコメント（6月）を実施し、策定します。 ・学校及び複合施設の基本計画策定について、経験や実績のある建築コンサルタントなどの事業者から提案を求め、プロポーザル方式により基本計画策定支援事業者を決定します。 ・上記基本計画策定支援事業者の提案をベースとしながら、基本計画策定に向けたワークショップ等の準備を行います。	・基本構想案について、パブリックコメントを実施し、基本構想を策定した。（6月・意見0件） ・基本計画策定支援業務について、プロポーザルを実施し、事業者を決定した。（7月） ・地域の関係者や自治会関係者、活動者などを対象として地域ヒアリングを実施した。（8月・38人） ・9月24日（日）に須賀小学校再整備に関するシンポジウムを開催し、プロジェクトの概要説明や先進事例の紹介などを行い、今後のワークショップへの参加を呼びかけた。（参加者60人）
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了
下期	計画に基づく取組の実施 ・市民ワークショップを実施し地域の声の集約を行います。また、関係者や団体に対するヒアリングを実施します。（10月～12月） ・国や県、町関係部署との整備条件等の調整を行います。 ・基本計画策定事業者と共に、検討委員会や庁内、議会との調整を図りながら、基本計画案を作成します。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

子どもが孤立しないための居場所づくりを行う人や活動を応援し、地域の人々が主体となった取り組みを広げます。また、学校に通えない児童生徒のために学外の間を整備し、心の居場所や学びの機会を提供します。

成果目標（令和7年度までに）

常設の教育支援センター（適応指導教室）の設置

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
1. 地域・学校の実態把握及び教育支援センター（適応指導教室）の在り方の検討	教育推進課	→				
2. 子育て支援課及び福祉課との連携体制の構築（調査研究・ネットワーク構築）	子育て支援課 教育推進課 福祉課	→				
3. 必要な施設改修・設備・備品等の整備及び人材の確保	教育推進課	→				
4. 包括的な支援体制の構築及び拡充の検討	教育推進課	→				
5. 教育支援センター（適応指導教室）設置条例の制定	教育推進課	→				
6. 教育支援センター（適応指導教室）の開設及び運用	教育推進課	→				

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 学校はもとより関係他課や諸機関との情報交換・共有を適宜行い、個々の児童生徒の状況に応じた支援ができるように引き続き取り組んでいきます。	(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 学校はもとより関係他課や諸機関との情報交換・共有を適宜行い、個々の児童生徒の状況に応じた支援をすることができました。
	(2)教育支援センターの開設及び運用 昨年度の運用実績を生かしながら、利用者の実態やニーズに合わせて支援を行い、引き続き安定的・継続的な運用ができるよう取り組んでいきます。	(2)教育支援センターの開設及び運用 昨年度の運用実績を生かしながら、利用者の実態やニーズに合わせて支援を行い、安定的・継続的な運用ができるよう取り組みました。
		□完了 □未完了 □一部未完了
下期	(1)包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 学校はもとより関係他課や諸機関との情報交換・共有を適宜行い、個々の児童生徒の状況に応じた支援ができるように引き続き取り組んでいきます。	
	(2)教育支援センターの開設及び運用 昨年度や上期の運用実績を生かしながら、利用者の実態やニーズに合わせて支援を行い、引き続き安定的・継続的な運用ができるよう取り組んでいきます。	
		□完了 □未完了 □一部未完了

日工大サイエンスプロジェクト

教育推進課

企画趣旨

小中学校の理科の授業において、大学の施設や設備を使った専門家による科学体験を通して、子どもたちが興味をもって、自ら学ぶプロジェクトを始動します。

成果目標（令和7年度までに）

理科が好きという児童生徒 80%以上（アンケート調査）

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 日本工業大学の設備、先生に関する情報収集	教育推進課	→				
2. 学校の教育課程の確認	教育推進課	→				
3. 必要な支援方法の検討	教育推進課		→			
4. 日本工業大学、学校、教育委員会との情報交換会の実施	教育推進課		→			
5. 日工大サイエンスプロジェクトの実施	教育推進課		→			

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	日工大サイエンスプロジェクトの実施 【小学校でのモデル授業の実施に向けた検討】 日本工業大学と教育推進課にて情報交換を実施し、実施時期や授業内容、必要な準備物について具体的に検討を行います。 【中学校での授業の実施に向けた検討】 日本工業大学と中学校の先生同士の話し合いの場を設け、令和4年度の反省を踏まえて検討を行います。 【教員研修の実施に向けた検討】 夏季休業期間中に実施する教員研修の内容について、令和4年度の反省を踏まえて検討を行います。	日工大サイエンスプロジェクトの実施 【小学校でのモデル授業の実施に向けた検討】 【中学校での授業の実施に向けた検討】 5月30日、6月29日に、日本工業大学の3名の先生と教職員研修及び小学校でのモデル授業、中学校での授業実施に向けて、内容等について検討した。 【教員研修の実施に向けた検討】 検討結果を踏まえ、8月24日（木）13時20分～16時30分、日本工業大学において教職員向けの研修を実施した。2学期以降の学習内容を中心とした研修を実施した。（14名の教員が参加）
		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了
下期	日工大サイエンスプロジェクトの実施 【中学校でのモデル授業の実施の実施】 中学校の2年生を対象に、日本工業大学において大学教授による講義及び電気をテーマとした実験を実施します。 【小学校でのモデル授業の実施】 日本工業大学と情報交換会を実施し、百間小学校の5年生によるモデル授業を実施します。	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

福祉拠点として再整備される旧ふれ愛センターとともに西原自然の森の魅力を高めるため、「旧加藤家」「旧齋藤家」「旧進修館」を古い建物の特性を生かした美術作品の展示や音楽活動などの文化活動や体験講座、地域活動ができる場所とします。

[里山体験事業編、新たな福祉の拠点づくり編との連携事業]

成果目標（令和7年度までに）

新たな仕組みに基づく新規事業 年3回以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. モデル事業の実施	教育推進課	→				
2. 仕組みづくりと運用準備	教育推進課		→			
3. 活用支援	教育推進課			→		

※令和5年度の工程見直しにより、事業の進捗を踏まえた実施項目（モデル事業・仕組みづくり等）の実施年度の延長を行いました。

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)モデル事業の実施 イベント協力団体や関係他課等との協働・連携により、西原自然の森における移築民家を活用したモデル事業の準備を行います。</p> <p>(2)仕組みづくりと運用準備 過去のイベント結果から、課題点の整理と解決策の検討を行います。 また、旧進修館内の収蔵資料の状態調査を行い、引き続き、活用に向けた環境を整えます。</p> <p>(3)活用支援 イベント協力団体と意見交換を行い、活用支援方法の検討を行います。</p>	<p>(1)モデル事業の実施 11月12日（日）に実施予定の西原自然の森フェスタ2023において、旧加藤家住宅を活用したイベント「加藤家音楽会」を開催するため、社協に登録されている「一芸ボランティア」の皆さんと実施に向けて打ち合わせを行いました。</p> <p>(2)仕組みづくりと運用準備 過去のイベント結果から、課題点を挙げました。事業の傾向に偏りも見られるので、引き続き行う事業からさらに課題点を整理していければと思います。</p> <p>旧進修館内の文化財における状態調査は、点数が多いこともあり、酷暑等による作業員への影響を鑑みてすべてを行うことはできなかったため、下期にも引き続き行います。</p> <p>(3)活用支援 新たにイベント実施を希望する方の申し入れがあったため、これまでに確認された課題点を踏まえて、実施に向けて意見交換や打ち合わせを行いました。</p>
		<p><input type="checkbox"/>完了 <input type="checkbox"/>未完了 <input checked="" type="checkbox"/>一部未完了</p>

下 期	<p>(1)モデル事業の実施 11月12日に行われる西原自然の森フェスタ2023において「加藤家音楽会」を実施します。</p> <p>(2)仕組みづくりと運用準備 課題の整理を行い、文化財を守りながら利用するため、解決策や注意点などを(仮)マニュアルとしてまとめます。</p> <p>旧進修館内にある文化財の状態調査について、上期に引き続き行います。また、小型の文化財については、他所への移動について計画作成及び一部移動を行います。</p> <p>(3)活用支援 11月23日に旧加藤家住宅においてイベント実施の希望が出されたので、活用ルールを厳守の上で実施に向けた確認や調整を行います。</p>	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了

企画趣旨

既存施設や飲食店など、気軽に美術作品の展示や小さな演奏会ができるスペースを募集し、まちなかにおける作品展や音楽会の開催を促します。このことで地域の人材を発掘し、地域に人々の集まる新しい場所を生み出します。

成果目標（令和7年度までに）

飲食店等やアーティストが主体となった「みやしろ芸術祭」の開催 年1回以上

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 飲食店などで行う作品展や演奏会の実施方法の検討	教育推進課	→				
2. アーティストと飲食店等のアート活動サポート	教育推進課		→	→	→	→
3. みやしろ芸術祭の開催	教育推進課 参加者			→	→	→
4. みやしろ芸術祭の実施方法の検証と見直し	教育推進課			→	→	→

※令和5年度の工程見直しにより、事業の進捗を踏まえた実施項目（イベントの名称決定等）及び実施年度の変更を行いました。

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上期	<p>(1)アーティストと飲食店等のマッチング みやしろ・アート・インフォメーションにおいて継続的な広報サポートを行うとともに、国や県などの助成金情報を併せて提供していきながら、アート活動の支援を進めます。</p> <p>(2)（仮称）アートウィークの開催 町内で展開される文化芸術活動やアーティストなどが市民とともにアートを楽しみあえるような場の創出に向けた準備（手法や期間など開催概要の検討）を進めます。</p> <p>(3)（仮称）アートウィークの実施方法の検証と見直し 町内の公共施設や飲食店などで開催される作品展や前年度の取組結果などを考慮し、（仮称）アートウィークの在り方について検討を進めます。</p>	<p>(1)アーティストと飲食店等のマッチング みやしろ・アート・インフォメーションにて町内外のアート展情報を発信しました（19件）。助成金情報に関しては、民間団体が行なう助成金を含め調査を進めています。</p> <p>(2)（仮称）アートウィークの開催 「（仮称）アートウィーク」改め「みやしろ芸術祭」の開催に向けて準備を進めています。芸術祭では、従来からある文化芸術団体等の活動成果の発表の場に加え、ストリートピアノやアート体験ワークショップ等を企画し、より多くの方々にアート体験を楽しんでいただける機会の創出を目指し準備を進めています。</p> <p>(3)（仮称）アートウィークの実施方法の検証と見直し 従来の町民文化祭は、会場を進修館一か所に絞って開催してまいりましたが、前期実行計画に掲げる方針のもと、東武動物公園駅西口エリアを起点とした魅力向上や公共空間を活用した人が集まる仕掛けを検討しました。 具体的には、芸術祭を共に盛り上げていただけるパートナーを募集し、会場や期間を活動者が主体的に設定できる開催手法を取り入れ、図書館や役場庁舎での作品展やワークショップの開催に繋げることができました。また、アート活動応援キットを活用し、公共空間（スキップ広場）を野外ステージに見立てたストリートピアノやアーティストによるライブ演奏等、人が集まる場づくりを仕掛けてまいります。</p>

		□完了 □未完了 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未完了
下期	<p>(1)アーティストや飲食店等のアート活動サポート 助成金をはじめとしたアート活動をサポートする情報を整理し、町ホームページ上において発信していきます。</p> <p>(2)みやしろ芸術祭の開催 新たな町の文化芸術の祭典となる「みやしろ芸術祭」を11月4日から開催します。</p> <p>(3)みやしろ芸術祭の実施方法の検証と見直し 「みやしろ芸術祭」の開催を振り返り、実施方法の検証と来年度に向けた方向性を検討します。</p>	
		□完了 □未完了 □一部未完了

企画趣旨

互いに人権を尊重しあい、真に豊かな安心して暮らしていける社会を実現するため、人権や平和に関する啓発活動を実施します。

成果目標（令和7年度までに）

人権・平和に関する啓発事業に参加した市民の意識・関心が向上した割合 80%

実施工程

実施項目	実施主体	実施年度（いつまでに）				
		R3	R4	R5	R6	R7
1. 人権尊重意識の啓発事業	総務課 教育推進課	→				
2. 学校における人権教育	総務課 教育推進課	→				
3. 生涯学習における人権教育	総務課 教育推進課	→				
4. 男女共同参画プランの推進	総務課	→				
5. 性的少数者（LGBT）への理解促進と支援	総務課	→				
6. 平和への意識を高めるための啓発活動の推進	総務課	→				

進捗状況（令和5年度）

	実施予定	実施結果
上 期	(1)人権尊重意識の啓発事業 正しい人権感覚を養うため、教職員を対象に研修会（8月）を実施します。	(1)人権尊重意識の啓発事業 正しい人権感覚を養うため、教職員 130 名の出席のもと研修会を実施しました。 ・教職員人権教育研修会 8月30日 図書館ホール
	(2)(3)学校・生涯学習における人権教育 出前講座メニュー「みんなで学ぼう身近な人権」「男女共同参画社会がまちを変える！」を用意します。	(2)(3)学校・生涯学習における人権教育 出前講座のメニューに「みんなで学ぼう身近な人権」、「男女共同参画社会がまちを変える！」を用意しました。
	(4)男女共同参画プランの推進 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議において、情報誌の発行及びセミナーの開催について検討します。	(4)男女共同参画プランの推進 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、7月14日と9月25日に男女共同参画社会推進会議を開催し、情報誌の発行及びセミナーの開催について検討しました。
	(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援 性的少数者への理解を深めるための人権・男女共同参画職員研修の準備を行います。	(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援 性的少数者への理解を深めるための人権・男女共同参画職員研修の開催のため、講師の選定・調整を行いました。
	(6)平和パネル展、平和啓発事業の実施 「～ヒロシマ・ナガサキ～原爆写真展」を図書館で開催します。	(6)平和パネル展、平和啓発事業の実施 「～ヒロシマ・ナガサキ～原爆写真展」を開催しました。 7月14日から8月16日 図書館展示ホール

下 期	<p>(1)人権尊重意識の啓発事 正しい人権感覚を養うため、町職員や教職員等を対象に研修会（2月）を実施します。</p> <p>(2)(3)学校・生涯学習における人権教育 人権意識の高揚と差別のない明るい社会づくりの推進を図るため、児童生徒の作成した人権作文の選考を行い、人権文集「あおぞら」の編集・刊行するとともに、代表児童生徒による人権作文発表会を開催します(12月)。</p> <p>(4)男女共同参画プランの推進 男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議のメンバーとともにセミナーの実施（2月）及び情報誌を発行（12月）します。</p> <p>(5)性的少数者（LGBT）への理解促進と支援 性的少数者への理解を深めるため、人権男女共同参画職員研修（1月）を実施します。</p> <p>(6)平和パネル展、平和啓発事業の実施 来年度以降の平和事業について検討して行きます。</p>	
		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未完了 <input type="checkbox"/> 一部未完了